

コミュニケーション

私にとって「大きな変革」のプレゼントの中で一番大きなものが**コミュニケーション能力のアップ**でした。

松下幸之助さんは病弱のためサラリーマンは無理だと考えて、大阪電灯（現関電）をやめて、電気器具制作所を起業されました。50才頃、第二次大戦の頃の働きすぎで、「**大きな変革**」で**健康体**になりました。

（一日一話：松下幸之助著・健康法はなくても）

幸之助さんの私的な相談相手、軍師・**加藤大観**さんは真言宗の**熱心な信仰**で歩くこともできない**障害を克服**された方です。後に得度して修行されて阿闍梨（あじやり）という高いくらいの僧になられた人でした。この方は幸之助さんが40才代から50才代ごろまで同居同様の生活をされて、幸之助さんの成功と健康のために勤行をされて、相談相手をされていた方です。

お二人とも**身体的効果**が強く印象付けられたようです。

コミュニケーション能力のアップ

私の場合は、それまでは言いたい事も言えなかったのですが、話したいことを話せるようになりました。始めのうちは少しハイな状態が続くためしゃべり過ぎだったと思います。しかし月日がたつうちにダンダン落ち着くとともに、「**言いたいことだけは言える人**」に成長しました

さらに年数を経て「**交渉力**」も育ってきました。交渉のポイントは、話し合いというのは一回や二回では結論は出ない。何回でも話し合って、少しずつ理解していただければいいという気持ちで臨めるようになったのです。大人しすぎて話もできなかった私にとって**望外のこと**でした。

以上のこと以外にもいろいろな効果がありました。毎日の坐禅で。そして成長は続いています。

しかし「1、2、3」の方が 坐禅よりも 楽で効果的だと確信しています。